

# 令和7年2月 袖ヶ浦市定例記者会見

日時 令和7年2月13日(木)  
午前10時00分から  
場所 南庁舎2階 そでふれば

## 《発表事項》

- |                    |   |            |
|--------------------|---|------------|
| <b>1</b><br>(P.1)  | ～令和7年度～<br><b>当初予算案の概要</b>                              | 【財政課】      |
| <b>2</b><br>(P.9)  | ～袖ヶ浦市の新たなるランドマーク完成～<br><b>「庁舎整備工事」竣工</b>                | 【資産管理課】    |
| <b>3</b><br>(P.15) | ～守りたい 未来があるから 火の用心～<br><b>「令和7年春季火災予防運動」実施</b>          | 【予防課】      |
| <b>4</b><br>(P.17) | ～第28回図書館を使った調べる学習コンクール(全国)～<br><b>「小学生の部で文部科学大臣賞」受賞</b> | 【総合教育センター】 |



## 1

～令和7年度～  
当初予算案の概要

令和7年度当初予算案について、一般会計は、前年度比5億4,000万円増の301億9,000万円を計上しており、当初予算規模として7年連続の増加で過去最高額となりました。

また、特別会計等は、国民健康保険特別会計に59億7,300万円を、後期高齢者医療特別会計に9億4,900万円を、介護保険特別会計に52億1,100万円を、下水道事業会計に24億7,878万円を計上し、これら特別会計等の総額は、前年度比1億3,678万円増の146億1,178万円となり、令和7年度当初予算案の総額は、前年度当初予算と比較して6億7,678万円増の448億178万円を計上しています。

令和7年度は、本市が目指す将来の姿である「みんなでつくる 人つどい 緑かがやく 安心のまち 袖ヶ浦」の実現に向けて、最終年度となる第2期実施計画の取組を着実に推進するとともに、令和8年度を初年度とする後期基本計画における施策の展開につなぐための予算を編成しました。

初めに、新年度に重点的に取り組む事項3点について、まず1点目に、「未来へ、安心して暮らしやすいまちづくり」への取組として、持続可能なまちづくりを実現するための包括的なマスタープランとなる「立地適正化計画」の策定、また、臨海スポーツセンターや百目木公園を活用した地域の活性化・賑わいづくりに関する検討に係る費用などを計上しました。

2点目には、「未来を担う子どもたちのためのまちづくり」への取組として、奈良輪小学校の児童数の増加に伴う校舎内で運営している放課後児童クラブの移転整備、増加する保育需要や子育てニーズに応える小規模保育事業所の整備、こどもまんなか社会の実現に向けた「こども計画」の策定に係る費用などを計上しました。

3点目には、「未来につなぐ、災害に強いまちづくり」への取組として、近年の気候変動等に伴う内水氾濫発生リスクの高まりに備えた内水浸水想定区域図の作成に係る費用、孤立可能性集落対策用の備蓄品の購入に係る費用などを計上しました。



実施計画の施策分野に係る主な取組につきましては、教育環境整備として、昭和中学校の校舎増築に係る費用や児童生徒用のタブレット端末の更新に係る費用などを計上しました。また、国の標準仕様書に準拠するための基幹情報システムの更新に係る費用、市民の利便性向上に向けたホームページのリニューアルに係る費用などを計上しました。

カーボンニュートラルへの取組として、平岡交流センターの照明器具をLED化するための工事費用や、学校給食センターに「カーボンオフセット都市ガス」を導入するための費用を計上しました。

その他、農業振興地域整備計画の見直しに向けた基礎調査に係る費用や、ごみの再資源化に向けたプラスチックリサイクルのモデル実証事業に係る費用、犯罪被害者などへの支援に係る費用などを計上しました。

※詳細は、別冊をご覧ください。

## 問合せ先

財政部財政課 担当：地曳 電話：0438(62)2404



## 令和7年度当初予算案の主な事業＜施策分野別＞

新規:5件、一部新規:23件

※新規、一部新規事業については、事業名にそれぞれ【新規】【一部新規】と表記しています。  
また、事業の概要の新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
1 子育て・教育・文化	放課後児童クラブ施設整備事業 【新規】	155,078	令和7～8年度事業として、奈良輪小学校敷地内に新たに放課後児童クラブ会館を建設し、校舎内で運営している放課後児童クラブを移転する。 <u>工事請負費 155,078千円</u>
	私立保育施設等整備助成事業 【新規】	117,489	増加する保育需要に対応するため、令和8年4月開設を目指し、民間事業者による小規模保育事業所の整備を支援する。 <u>就学前教育・保育施設整備交付金 117,481千円他</u>
	こども計画策定事業 【新規】	9,306	すべての子どもが将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現に向けた取組を総合的かつ計画的に推進していくため、こども基本法に基づき「こども計画」を策定する。 <u>計画策定委託料 9,306千円</u>
	地域子育て支援拠点事業 【一部新規】	86,791	児童を持つ保護者が安心して子育てできるよう、子育て支援センターを運営する私立保育施設への助成や、「そでがうらこども館」の運営を行う。また、平川地区に4月開設予定の私立認定こども園内に新設する子育て支援センターの運営を支援する。 <u>私立保育所等運営費補助金 73,167千円</u> <u>そでがうらこども館会計年度任用職員報酬他 13,624千円</u>
	小中学校情報教育推進事業 【一部新規】	95,846	高度情報化社会に対応する児童生徒を育成するため、コンピュータ機器の整備やタブレット端末の更新を行い、コンピュータの理解と活用を図る。また、教科学習において機器等を積極的に活用し、学習効果を高めて個に応じた教育を推進する。 <u>(小学校) コンピュータ機器賃借料他 55,799千円</u> <u>(中学校) コンピュータ機器賃借料他 40,047千円</u>
	共同調理事業 【一部新規】	417,150	「学校給食実施基準」に基づき、児童生徒の健全な発達に必要な栄養バランスの取れた美味しい学校給食を提供するとともに、「学校給食衛生管理基準」の遵守等により衛生管理を徹底し、安全安心な学校給食を安定的に提供する。 <u>カーボンオフセット都市ガス導入費用 860千円他</u>
	地域資料管理活用事業 【一部新規】	4,096	地域に残された資料（埋蔵文化財・歴史資料・民俗資料・産業資料・自然資料等）を収集・修復を行うことで適切に保管し、後世に継承する。また、デジタル化・データベース化を進め、その成果を展示や刊行物・ホームページ等で公開活用する。地域資料の重要性について広く周知を図ることで、文化財保護の機運を高める。 <u>会計年度任用職員報酬等 2,365千円</u> <u>地域文化財報告書印刷製本費 480千円</u> <u>資料保存修復委託料 727千円他</u>

※新規、一部新規事業については、事業名にそれぞれ【新規】【一部新規】と表記しています。  
また、事業の概要の新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
2 健康・医療・福祉	介護人材確保育成支援事業 【一部新規】	888	<p>介護サービス等に従事する人材の確保・定着を図ることを目的として、介護職員初任者研修若しくは主任介護支援専門員研修を受講又は介護支援専門員資格を取得し、かつ、市内介護サービス事業所等に就労している者に対し受講料等を補助する。</p> <p>【拡充する研修】 ・主任介護支援専門員更新研修 ・介護支援専門員更新研修・再研修</p> <p>介護人材確保育成支援事業補助金 888千円</p>
	地域包括支援センター委託事業 【一部新規】	91,797	<p>高齢者の増加による相談件数の増への対応、高齢者虐待、生活困窮等複合的課題を抱える者への対応をはじめ、自立支援・重度化防止の推進に向け、円滑な対応ができるよう地域包括支援センターを増設し体制の強化を図る。 令和5年度は長浦地区及び平川地区に開設し、令和7年7月に昭和・根形地区を開設する。</p> <p>委託料 91,621千円他</p>
3 防災・防犯・環境	震災対策備蓄倉庫管理事業 【一部新規】	11,464	<p>非常用食糧等の定期的な点検と計画的な更新を行うとともに、避難生活に必要な資機材の整備を図り、有事に備える。 また、孤立可能性集落対策として発電機等の備蓄品の増強を行う。</p> <p>非常用食糧等更新 4,292千円 防災資機材購入 1,687千円 簡易備蓄倉庫更新 3,248千円 孤立可能性集落対策用備品購入 1,165千円他</p>
	無線県域及び共同指令センター運営事業 【一部新規】	136,772	<p>県域整備した消防救急デジタル無線を活用し、ちば消防共同指令センターでの消防指令業務の効率化及び災害情報の一元化を図り、速やかな災害対応と相互応援体制の強化を図る。</p> <p>ちば消防共同指令センター運用経費負担金 114,134千円 消防救急無線設備再整備負担金 18,040千円他</p>
	消防団詰所建設事業 【一部新規】	55,053	<p>地域に密着した消防団の活動拠点を整備し、災害時の即応体制を図る。</p> <p>第18分団詰所建設工事他 45,738千円 第18分団詰所解体工事 5,995千円 第18分団詰所地質調査委託料 1,881千円 第18分団詰所建設工事確認申請業務委託料 446千円 第15分団詰所アスベスト・土壌分析調査委託料 976千円他</p>
	地球温暖化対策事業 【一部新規】	9,768	<p>県の補助事業を活用して住宅用設備の脱炭素化を支援するとともに、遮熱効果のある緑のカーテンづくりを促進する。 また、地球温暖化対策のため、温室効果ガス排出量削減に向けた家庭等における取組の支援や、市内6か所のクーリングシェルターに給水スタンドを設置する。</p> <p>住宅用設備等脱炭素化促進事業補助金 9,360千円 給水スタンド賃借料 278千円 他</p>

※新規、一部新規事業については、事業名にそれぞれ【新規】【一部新規】と表記しています。  
また、事業の概要の新規等の箇所には下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	ごみ資源化推進事業 【一部新規】	70,753	<p>住民の自主的なごみ資源化活動を支援するとともに、廃棄物減量等推進員の分別指導等により資源回収事業の実効性を高めることで、ごみの排出抑制と資源の適正な循環的利用を図る。</p> <p>また、市内3地区でプラスチックリサイクルのモデル実証事業を行う。</p> <p>資源回収委託料 49,678千円 資源回収活動推進助成金(自治会・団体) 8,400千円 実証事業収集委託料等 635千円他</p>
4 都市形成・都市基盤	都市計画事務事業 【一部新規】	15,244	<p>都市計画関係法令に基づき、土地利用、道路、公園などの整備・開発・保全に関する事務を行い、都市の健全な発展と秩序ある整備を推進する。</p> <p>持続可能な都市形成を図るために、これまでの土地利用規制等だけではなく、居住と都市機能の立地誘導によりコンパクト・プラス・ネットワークに向けた取組を行う。</p> <p>立地適正化計画策定業務委託料 11,900千円他</p>
	公園緑地管理事業 【一部新規】	225,312	<p>公園緑地を良好な状態に維持管理し、これらの施設が持つ機能を有効に発揮させ、来園者等に憩いと安らぎの場を提供する。</p> <p>百目木公園を活用した地域活性化検討業務委託 7,326千円 指定管理料 199,088千円 維持工事 17,744千円他</p>
	道路附属物修繕事業 【一部新規】	46,520	<p>道路ストックのうち、大型案内標識、排水設備（ポンプ）、大型カルバート、照明灯等の道路附属物を予防保全型の維持管理に移行し、公共施設の適正な管理を行う。</p> <p>道路照明灯点検委託 3,702千円 大型カルバート点検委託 9,575千円 道路照明灯修繕工事（LED化） 29,998千円 立体地下道排水ポンプ修繕工事 3,245千円</p>
	雨水下水道施設長寿命化修繕事業 【一部新規】	31,330	<p>雨水下水道施設について、計画的な点検と修繕により適切な排水機能を維持するとともに、ストックマネジメント計画に基づき、長寿命化によるトータルコストの削減を図る。</p> <p>奈良輪ポンプ場ストックマネジメント実施方針策定委託 25,965千円 雨水管渠点検調査委託 5,360千円他</p>
	雨水幹線管渠建設改良事業 【一部新規】	25,348	<p>市街化区域内の雨水排除を適正に行い、良好な住環境を確保するため、下水道（雨水）全体計画に基づき、幹線管渠の建設を促進する。</p> <p>また、内水氾濫の発生リスクを把握するため、内水浸水想定区域図を作成する。</p> <p>内水浸水想定区域図作成委託 21,218千円他</p>
5 産業	農業振興計画策定事業 【新規】	10,549	<p>市の農業振興計画に関する基礎調査として、農林水産省令で定めるところにより、農用地等の面積、土地利用、農業就業人口の規模、農業生産等の現況及び将来の見通しについて、調査を行ったうえで、袖ヶ浦市農業振興地域整備計画の全体見直しを3か年で行う。</p> <p>農業振興地域整備計画調査・改定委託 10,549千円</p>

※新規、一部新規事業については、事業名にそれぞれ【新規】【一部新規】と表記しています。  
また、事業の概要の新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	中小企業支援事業 【一部新規】	283,642	<p>市内中小企業の経営基盤の安定・確立を図るとともに、創業者の経営の安定化を図る。また、経営相談等に対応する相談体制を充実し、中小企業・小規模事業者のニーズに対応した、きめ細かなサポートを行う。</p> <p>中小企業融資貸付預託金 200,000千円            中小企業融資資金利子補給補助金 30,835千円            小規模事業者経営改善資金貸付制度利子補給補助金 2,286千円            キャッシュレス決済ポイント還元事業委託料 50,000千円            ウェブマーケティング支援補助金 500千円他</p>
6 市民活動・ 行財政	市民協働推進事業 【一部新規】	761	<p>市民参加によるまちづくりの意識の醸成を図るとともに、多様化する市民ニーズに柔軟に対応するため、市民と行政の協働のまちづくりを推進する。            また、市民や地域コミュニティ活動を支援するため、市民活動サポートセンターを運営する。</p> <p>協働のまちづくり推進委員会報酬等 117千円            協働事業提案制度事業 520千円            市民活動サポートセンター運営費 110千円他</p>
	人権擁護事業 【一部新規】	1,359	<p>性別、障がい、国籍等の「違い」を認め合うとともに、偏見や差別のない、全ての人の人権が尊重される社会の実現を目指すため、人権についての理解促進を図る。            また、犯罪被害者等に対し、見舞金の支給をはじめとした必要な施策を総合的に推進し、犯罪被害者等が受けた被害の軽減及び回復を図る。</p> <p>袖ヶ浦市人権擁護委員協議会補助金 567千円            犯罪被害者遺族見舞金等 500千円他</p>
	ホームページ等管理事業 【一部新規】	16,030	<p>市公式ホームページ、生活安全メール、市公式LINE・市公式X（旧Twitter）等のSNS、地元エフエム放送等を活用し、行政情報等を広く発信する。            また現在、情報収集に利用する媒体としてスマートフォンが主流となっていることから、スマートフォン利用者の利便性の向上も含め、市公式ホームページのデザイン変更等のリニューアルを行う。</p> <p>ホームページ大規模改修委託料 8,745千円            Webサイトの分析調査及びコンサルティング業務委託料 2,970千円他</p>
	シティプロモーション推進事業 【一部新規】	1,850	<p>「そでがうらシティプロモーション戦略基本方針」の指標達成を目指すために、YouTubeやTikTokを活用した動画配信や、メディアを通じた情報発信により、各種事業の効果を増進させる。            また、令和7年度は「そでがうらシティプロモーション戦略基本方針」の最終評価を行うため、市認知度調査を実施する。</p> <p>PRTIMES年間使用料 924千円            シティプロモーション市認知度調査委託料 473千円他</p>
	標準化対応基幹情報システム管理事業 【新規】	183,960	<p>住民サービスの迅速化等を図るため運用している基幹情報システムについて、令和3年に公布された「地方公共団体情報システムの標準化に関する法律」に基づき、国より示された標準仕様書に準拠したシステムへ更新を行う。</p> <p>基幹情報システム構築委託料 107,566千円            基幹情報システム使用料及び機器賃借料 34,393千円            ガバメントクラウド利用料等 15,752千円            ガバメントクラウド通信回線利用料 5,013千円他</p>

※新規、一部新規事業については、事業名にそれぞれ【新規】【一部新規】と表記しています。  
 また、事業の概要の新規等の箇所に下線を引いています。

【施策分野】	事業名	予算額 (千円)	事業の概要
	企画推進事務費 【一部新規】	12,010	<p>市の基本的な施策の方針や庁内の総合調整を行い、市政運営を行うほか、<u>地域の拠点である臨海スポーツセンターについて老朽化への対応を踏まえ、新たな複合型施設の立地の可能性などを検討するため企業ニーズ等の調査を行う。</u></p> <p>地域拠点利活用調査業務委託 10,560千円他</p>
	施設管理事業（平岡交流センター） 【一部新規】	41,064	<p>適切な利用環境を提供できるよう保守などによる施設の維持管理を行うほか、<u>カーボンニュートラルへの取組の推進を図るため、事務室等の照明器具のLED化を行う。</u></p> <p>平岡交流センター照明器具更新工事費 19,932千円他</p>



## 2

～袖ヶ浦市の新たなランドマーク完成～

## 「庁舎整備工事」竣工

### 1 要旨及び経緯

市庁舎の耐震強度不足と設備等の老朽化に対応するため、「安心・安全な庁舎」、「使いやすく市民に開かれた庁舎」、「環境にやさしい庁舎」を整備方針として、令和元年12月の契約から、実施設計、北庁舎及び設備棟の建設、中庁舎の耐震補強及び大規模改修、旧庁舎及び議場棟の解体、南庁舎の建設工事と各段階に分けて進めてまいりました。

この度、昨年2月に着手した南庁舎の工事が本年1月末に完成し、これをもって庁舎整備工事は竣工となりました。

南庁舎には、「協働のまちづくり」を担う各自治会や各種団体の方々が、情報交換などを目的に閉庁日でも利用できる市民交流広場や市民ギャラリー、市民協働会議室（そでふれば）などを設置しています。

竣工式を2月8日（土）に執り行い、2月10日（月）から南庁舎の供用を開始しました。

### 2 整備概要

- (1) 事業名 袖ヶ浦市庁舎整備工事（設計・施工一括発注方式）
- (2) 事業期間 令和元年12月17日～令和7年1月31日
- (3) 請負業者 大成建設株式会社 千葉支店
- (4) 請負金額 6,908,143,000円
- (5) 事業スケジュール

令和元年 5月	公募型プロポーザル公告
令和元年10月	優先交渉権者決定・仮契約
令和元年12月	庁舎整備工事契約・実施設計着手
令和3年 4月	実施設計完了
令和3年 5月	工事着手
令和4年 7月	北庁舎・設備棟完成
令和5年 6月	中庁舎耐震補強及び大規模改修完成
令和6年 1月	3階建て旧庁舎・旧議場棟解体



令和7年 1月 南庁舎完成・庁舎整備工事竣工

### 3 庁舎の特徴

#### (1) 安心・安全な庁舎

- ・高い耐震性能を確保し、地震直後からの事務事業継続が可能（北庁舎には免震構造を採用）
- ・被災度判定システムによる地震後の建物の健全性の確認（北庁舎）
- ・被災後7日間、庁舎機能を確保（電気、上下水）
- ・浸水災害に備え、受変電設備や非常用発電機等、主要な設備を設備棟2階に配置
- ・災害時BCP支援システムの採用
- ・止水板による屋内浸水対策



免震装置（北庁舎免震ピット）



補強鉄骨ブレース（中庁舎4階）



設備棟



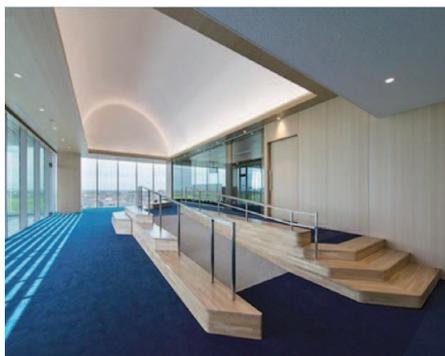
非常用発電機（設備棟2階）

#### (2) 使いやすく市民に開かれた庁舎

- ・市民利用の多い窓口を1階に集約することで利便性を向上
- ・北庁舎の各階に庇を設置し、メンテナンス性を向上



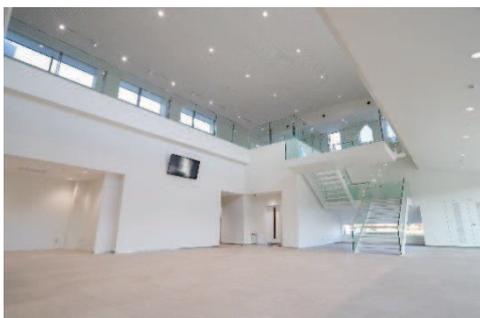




富士山や東京湾が一望できる  
ロビー（北庁舎5階）



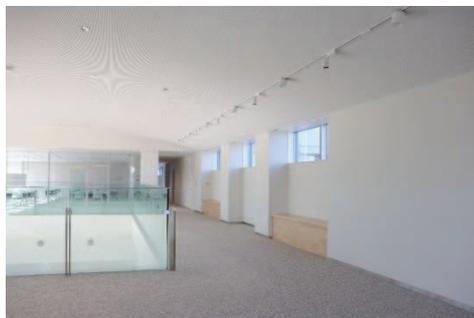
開放的な議場  
（北庁舎5階）



屋外テラスと連続した市民交流広場（南庁舎1階）



そでふれば（市民協働会議室）  
（南庁舎2階）



自然光を取り入れた市民  
ギャラリー（南庁舎2階）

### (3) 環境にやさしい庁舎

- ・ 建物の断熱性能の向上を図り、LED照明や人感センサー、高効率空調機等の採用
- ・ 自然エネルギーの活用（太陽光発電）
- ・ 中庁舎事務室の開口部見直しによる熱負荷の低減
- ・ 「ZEB Ready」認証取得
- ・ 周辺との調和を図るための植栽帯の配置





厚さ100mmの断熱材を使用した  
屋根の高断熱化（北庁舎）



屋上に設置された高効率エアコン  
室外機（北庁舎）



LED照明・人感センサー



太陽光発電設備  
（南庁舎）

#### 4 竣工式を開催しました

令和7年2月8日（土）午前10時から、新庁舎竣工式を南庁舎1階市民交流広場にて開催しました。浜田靖一衆議院議員、江野澤吉克県議会議員を始め、来賓者61名の出席のもと、市長による式辞、来賓祝辞、事業経過報告、事業者への感謝状贈呈を行いました。

その後、庁舎正面エントランスにてテープカットを行い閉式となりました。



市長式辞



来賓祝辞（浜田靖一衆議院議員）





来賓祝辞（江野澤吉克県議会議員）



来賓祝辞（小国勇市議会議長）



感謝状贈呈（榎本建築設計事務所）



感謝状贈呈（大成建設㈱千葉支店）



テープカット

## 5 問合せ先

財政部資産管理課 担当：茂木・笹原 電話：0438(53)8744



## 3

～守りたい 未来があるから 火の用心～

**「令和7年春季火災予防運動」実施**

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、市民への火災予防思想の一層の普及を図り、火災の発生を防止し、市民の生命、身体及び財産を火災から保護することを目的に実施します。

**1 実施期間**

令和7年3月1日（土）から3月7日（金）まで

**2 統一標語（令和6年度全国統一防火標語）**

「守りたい 未来があるから 火の用心」

**3 主な行事****(1) 令和6年度防火ポスター展入選作品の展示**

期間：3月1日（土）から3月7日（金）まで

場所：市民会館（昭和交流センター）・長浦交流センター・平川交流センター

内容：市内小学校4～6年生の児童が描いた防火ポスターのうち、選考された入賞者21名の作品を、火災予防期間中に展示します。

**(2) 火災予防立看板・のぼり旗設置**

期間：3月1日（土）から3月7日（金）まで

内容：各交流センターなどに、火災予防立看板を設置します。

JR袖ヶ浦駅及び長浦駅では、3月1日（土）から3月15日（土）まで市政情報モニターで火災予防の啓発を実施します。

**(3) 一日消防長・署長**

日時：3月3日（月）8時30分から

場所：奈良輪小学校

内容：一日消防長・消防署長に奈良輪小学校の児童代表2名を任命し、同



校で避難・消火訓練を実施します。また、児童消防隊5名の放水訓練や学校職員、児童による消火器取扱い訓練などを行います。

(4) 一人暮らし高齢者宅防火診断

日時：3月5日（水）9時00分から15時00分まで

内容：火災の発生を未然に防ぐため、一人暮らし高齢者宅を訪問し、暖房器具や調理器具等の使用状況を確認し、火災予防のアドバイスをを行います。

#### 4 問合せ先

消防本部予防課 担当：高品 電話：0438(64)0119



## 4

～第28回図書館を使った調べる学習コンクール（全国）～

### 「小学生の部で文部科学大臣賞」受賞

公益財団法人図書館振興財団主催「第28回図書館を使った調べる学習コンクール」において、平岡小学校4年生が全国一位に相当する文部科学大臣賞に選ばれました。

また、優良賞以上の上位入賞作品数は全15作品となり、多くの作品がすばらしい評価を得ました。

下記のとおり、表彰式が行われるとともに、受賞者が報告に来庁します。

#### 1 表彰式

- (1) 日時  
令和7年3月8日（土）  
11時00分から14時00分（予定）
- (2) 会場  
上野精養軒
- (3) 対象  
優秀賞以上受賞者

#### 2 受賞報告

- (1) 日時  
令和7年3月21日（金）15時00分
- (2) 場所  
袖ヶ浦市役所 南庁舎2階「そでふれば」
- (3) 出席者  
文部科学大臣賞受賞者、優秀賞受賞者、保護者、学校代表職員

#### 3 第28回図書館を使った調べる学習コンクールについて

- (1) 参加規模及び入賞成績
  - ・応募総数 123,604作品
  - ・全国入賞数  
優秀賞以上の上位入賞32作品3団体、  
優良賞139作品、奨励賞275作品、佳作1,385作品  
(うち袖ヶ浦市の入賞作品数69作品。内訳は次のとおり)

#### 文部科学大臣賞

鈴木 克磨

青信号「あお」とよぶのに緑色？



	小学生の部	中学生の部	子どもと大人の部	計
文部科学大臣賞	1	0	0	1
優秀賞	3	0	1	4
優良賞	7	3	0	10
奨励賞	13	3	0	16
佳作	27	11	0	38
計	51	17	1	69

## (2) 第28回図書館を使った調べる学習コンクール市内受賞者(優秀賞以上)

賞	氏名	作品名	部門	学校 学年
文部科学大臣賞	すずき かずま 鈴木 克磨	青信号「あお」とよぶのに緑色？	小学生 の部(中 学年)	平岡 小学校 4年
優秀賞 日本児童教育 振興財団賞	かわの まひろ 川野 希大	めざせ！！うみはかせ！～ぼくの 大すきなうみを大ちょうさ～	小学生 の部(低 学年)	中川 小学校 1年
優秀賞 日本児童図書 出版協会賞	しばた れい 柴田 黎	小説「はじめましてのダンネバー ド」を通して考える日本社会の外 国人 ～ネパールから日本の小学校へ やってきた女の子の物語と私が知 るべきリアル～	小学生 の部(中 学年)	昭和 小学校 4年



賞	氏名	作品名	部門	学校 学年
優秀賞 日本図書館協会賞	いそべかなと 磯部叶(1年) いそべあや 磯部彩(母) みうらあかり 三浦明莉(1年) みうらゆう 三浦優(母) おおたけこうへい 大竹航平(2年) おおたけかよこ 大竹佳世子(母) すずきまえ 鈴木味瑛(3年) すずきかなこ 鈴木加奈子(母) まついきょうこ 松井恭子(学校 図書館司書) くらもちゆうこ 倉持優子(担任) さとうひろゆき 佐藤博幸(担任)	かんせい！ さかどディアずかん ～みのまわりにあるどく～	子どもと 大人の 部	昭和 小学校
優秀賞・NHK 賞	まきた ゆうか 蒔田 侑佳	うんちをしたのはだれ？ ～あやし い動物の正体は～	小学生 の部(中 学年)	昭和 小学校 3年

## (3) 主催

公益財団法人図書館振興財団

## (4) 後援

文部科学省／観光庁／環境省／総務省／

2030生物多様性枠組実現日本会議／東京都教育委員会／

一般財団法人日本児童教育振興財団／公益財団法人海外子女教育振興財団／公益財団法人大宅壮一文庫／公益社団法人日本図書館協会／

公益社団法人読書推進運動協議会／日本児童図書出版協会／読売新聞社／活字文化推進会議／毎日新聞社／日本教育新聞社／株式会社教育新聞社／一般社団法人全私学新聞／株式会社教育家庭新聞社／NHK

## (5) 協賛

大日本印刷株式会社／丸善雄松堂株式会社／株式会社図書館流通センター／カーリル／株式会社丸善ジュンク堂書店



#### 4 市内小中学校での「調べ学習」への取り組み

「調べ学習」とは、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を育てる探究的な学習です。市内小中学校では、学校図書館を活用し、この「調べ学習」に積極的に取り組んでいます。

袖ヶ浦市では、平成12年度より「袖ヶ浦市図書館を使った調べる学習コンクール」を開催し、調べ学習の成果を顕彰してきました。

今年度は、小学校3,550作品、中学校932作品、合計4,482作品の応募がありました。

学校図書館支援センターでは、市内小中学校の学校図書館が、学習センター、情報センターとしての機能を生かせるように、読書教育全般への支援を行っています。

#### 5 問合せ先

教育部総合教育センター 担当：高橋 電話：0438(62)2254

